

## 活動報告



古町小学校でアジア・アフリカ支援米の出発式がありました。食と緑、水を守る県民会議の一員として参加しました。米作りを経験し、水や食べ物の大切さを子どもたちと共に確認し合いました。



パレアで開いた県政報告会では、私の原点となる子どもたちや保護者の方々とのお会いから、県政への思い、これまで活かしてきたことなどお話しできました。



熊本市出初式では、消防署職員、地域の消防団の方々の日頃の活動に感謝しながら、防災、減災意識を高めました。



今年最初の県政報告会では外国人技能実習生の受け入れと課題についてコムスタカの中島さんと共に学習を深めました。外国人技能実習生の受け入れ伸び率日本一の熊本県。それぞれの国の文化を認め合い、助け合うということがとても大事になっています。



街頭演説も大きな交差点、橋の上、地元健軍で行っています。

岩田とも子は  
走り続けます！



 facebook  
やっています！



インターン学生を今回は4人受け入れています。

●「檻とライオン」という憲法学習会に参加して・・・今後の選挙があるが、それに関係ないじゃなくきちんと選挙権を持つ国民として向き合う姿勢でいることが大切だと思った。

【木村(県立大)】

●女性議員の会に参加して・・・議会には女性議員が必要だと話を聞いて思った。まだまだ女性は家庭にいないといけないという考えがあることが分かった。こういった状況を変えていくにはどうすればよいのか考える必要があると感じた。

【前田(県立大)】

●母と女性教職員の会に参加して・・・不登校や発達障害の討論では、現役の教職員の方の話を聞くことができ、不登校と発達障害の現状を知ることができた。学校や担任の対応など、今の自分が聞いても酷いと思われるのもあった。しかし、自分が実際に教師になったと考えて対処できるかと言われれば無理だなと現場の声を聞くことで思い知らされた。

【河瀬(熊本大)】

●県庁ツアーをして・・・特別な経験がたくさんできた。議員にならないと入らないだろう副議長室や応接室、議会場に入らせて頂き、とても興奮した。建物の大きさや豪華さにとても感銘を受けた。県庁の方は自分が知らないたくさんの部署があり、県民の皆さんを支えているんだととても実感した。バリアフリー化もされていて、確実にバリアフリーに対する考えが根付いている、その考えを大切にしなければならないと思った。【桑田(学園大)】